

令和 8 年度 県立常陸太田特別支援学校 自己評価表

No. 1

目指す学校像	◆安心して過ごせるあたたかく笑顔あふれる学校 ◆一人一人の学びを大切にしている学校 ◆家庭や地域とともに歩む学校		
昨年度の○成果と●課題	重点項目	重点目標	達成状況
○各種緊急時対応訓練等の実施により、危機管理体制の確認と教職員の安全意識の向上を図った。 ●ヒヤリハット事例の分析・活用や緊急時対応手順の可視化、実践的訓練の充実による教職員の危機管理意識のさらなる向上	安全・安心な教育環境づくり	① 学校事故等の未然防止と危機管理体制の徹底（整理整頓の習慣化、安全点検の徹底、ヒヤリハットの分析・活用、各種マニュアルの整備と活用） ② 家庭や地域と連携した安全管理 ③ 健康教育と心の教育の充実 ④ 校内の相談・支援体制の強化（早期発見・早期対応、関係機関との連携）	
○校内研究と連動した授業改善により、児童生徒の主体的な学びを引き出す授業づくりに努めた。 ●教科の特質や児童生徒の実態を踏まえた授業デザインの充実や ICT 活用による授業力の向上	一人一人の学びの充実	⑤ 考える力を育み、「わかった、できた、もっとやってみたい」を引き出すわくわく授業づくり ⑥ 各教科等の特質を踏まえた授業デザイン（単元計画、教材研究、思考の重視、発問の工夫を基盤とした授業づくり） ⑦ ICT を効果的に活用した学習指導及び支援の充実 ⑧ 教科の学びを支える自立活動の指導の充実	
○地域資源を活用した体験的な学習をとおして、系統的なキャリア教育の推進を図った。 ●OTA キャリア教育プランの目標や系統性の再確認と、地域と連携した教育活動の一層の充実	キャリア教育の推進	⑨ 家庭や地域と連携した小学部からの系統的なキャリア教育の推進（OTA キャリア教育プラン） ⑩ 地域資源を生かし、児童生徒が主体的に学ぶ教育活動の充実（OTA ぶどうプロジェクト、社会人講師の活用、作業学習の充実） ⑪ あいさつの習慣化と定着 ⑫ コミュニティ・スクールを生かした学校づくりの推進	
○学校間交流や関係機関との連携により、多様なニーズに応じた支援の充実に努めた。 ●学校の取組に関する情報発信の一層の充実と地域と連携した支援体制の構築	地域の特別支援教育の推進	⑬ 心のバリアフリーの実現に向けた交流及び共同学習の内容の充実 ⑭ 多様なニーズに応じた助言・援助の充実 ⑮ 関係機関や専門家との連携・協働による支援の充実 ⑯ 積極的な情報発信における児童生徒の主体性の活用（保護者、地域、学校等）	
○校内研修や ICT を活用した情報共有により、教職員の専門性向上と業務改善を推進に努めた。 ●ICT を活用した業務効率化の一層の推進と働き方改革の推進	高い専門性と働きやすさ	⑰ 特別支援学校教員としての専門性向上を図る研修の充実と学びの共有（自立活動、授業改善等） ⑱ チームによる教育体制の充実（ティーム・ティーチング、情報共有） ⑲ 風通しの良い職場づくりの推進（報告・連絡・相談の徹底） ⑳ ICT 等を活用した業務改善とタイムマネジメントの推進	

評価項目	具体的目標	具体的方策	重点目標との関連	評価	成果(○)、課題(●)及び次年度(学期)への改善策(◇)
学校経営管理教育計画	教職員の危機管理意識の向上と組織的な安全・安心な教育環境の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・セルフチェックシートの活用 ・ヒヤリハット事例の分析・活用 ・安全点検の徹底と迅速な対応 ・各種対応訓練の内容に見直し・改善 ・危機管理体制の可視化・共有 ・児童生徒支援状況等の情報共有と迅速な対応 	①②③④ ⑪⑱⑲		
教職員の育成及び指導・監督	校内研究の充実と日常的な授業改善の推進による教員の授業力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわくポイントを活かした授業改善の推進 ・授業デザインシート及び授業レベルアップシートの活用 ・校内研修の充実 ・授業公開と研究協議の充実 ・授業評価に基づく指導助言の実施 	⑤⑥⑦⑧ ⑩⑰⑱		
対外活動	コミュニティ・スクールを基盤とした地域連携の推進と特別支援教育の推進に資する情報発信の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会を活用した連携・協働 ・地域資源及び人材の活用 ・センター的機能の強化 ・ホームページや新聞等を活用した積極的な情報発信 	⑨⑩⑫⑬ ⑭⑮⑯		
コンプライアンス確保	教職員のコンプライアンス意識の向上と服務規律の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・服務規律等に関する情報共有の徹底 ・コンプライアンス研修の計画的実施と内容の充実 ・セルフチェックシートの活用による自己点検 ・報告・連絡・相談体制の徹底 	⑪⑱⑲		
働き方改革	勤務時間を意識した働き方の定着と業務改善の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・勤怠管理システムを活用した時間外勤務状況の把握と業務改善への活用 ・完全退勤時間の徹底 ・行事内容の精選及び実施方法の見直し ・ICT活用による情報共有と会議時間及び資料作成の短縮 	⑱⑲⑳		
ICT活用	ICTを活用した主体的な学びと情報発信の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研究との連動した授業改善 ・タブレット端末を活用した学習活動の充実 ・ICT活用した学習成果の発表及び情報発信の機会の充実 	⑤⑥⑦ ⑧⑯⑰		

※評価基準： A：十分達成できている B：達成できている C：概ね達成できている D：不十分である E：できていない